

瀬戸内学園広報紙

発行 社会福祉法人 瀬戸内福祉事業会

瀬戸内学園

根っこ せとうち

つばさせとうち

ケアホームせとうち

ふたば

クローバーせとうち

つなぐ せとうち

発行責任者 遠藤 幸雄

〒712-8015 倉敷市連島町矢柄6092 ☎086-448-1811

せとうち



クッキーセット(200円)

自慢の商品を手にして記念写真
＜撮影のため、マスクを外しています＞

クッキー工房の風景

クッキー工房とまりぎ

クッキー工房とまりぎ

つばさせとうち 杉山奈々加

つばさせとうち就労継続支援B型事業所ではクッキーの製造を行っています。自慢のクッキーは、これまで事業所の顔として様々な場所で販売してきました。しかし新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、納品先の休業や営業時間短縮、イベントの中止が相次ぎ、クッキーの販売先や製造量の減少が課題となっていました。その課題も踏まえ、事業所の運営については新しい生活様式のもと、安心してご利用いただけるように見直しを行った結果、令和3年12月1日新築移転し、つばさせとうち1階部分に店舗「クッキー工房とまりぎ」を構えることとなりました。新たな取り組みとして、クッキーの販売とともに、わずかなスペースですが喫茶スペースを設け、店内でクッキーと一緒にコーヒーやジュースと一緒に楽しんでいただけます。また、クッキー工房の一部がガラス張りとなっているため、ご利用者が熱心に仕事をされている姿やクッキーの製造過程を見ただけでいただけることができます。あわせて、「つばさせとうち生活介護事業所」のご利用者が製作したくるみボタンヘアゴム、「瀬戸内学園」や「つなぐせとうち」で製作したエコたわし、牛乳パック椅子なども販売しています。「クッキー工房とまりぎ」のインスタグラム(tomarigi_tsubasa)も開設し、日々の様子を投稿していますので是非ご覧ください。

開所以来多くの方々にご来店いただいております。お客様がクッキーを手に取り、購入していただける姿を間近で感じ、また「美味しかったよ」とお褒めの言葉もいただくことで、ご利用者・職員ともに喜びややりがいを感じております。「クッキー工房とまりぎ」を通してご利用者が丹精込めたクッキーを知っていただくとともに、ぬくもりを感じる場所地域の方とふれあい、ご利用者・地域の方々にとっても憩いの場となるよう努めてまいります。

「お祝いの会」を行いました

瀬戸内学園創立記念日に合わせてお祝いの会を行い、その中で8月2日に成人・還暦・古希のお祝いもしました。今年度は下記の方々が成人・還暦・古希を迎えられ、皆さん記念写真を撮られました。前年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で写真撮影は実施できませんでしたが、今年度は感染対策をしっかり行い、素敵な思い出を写真に残すことができました。

昼食は事業所ごとになりましたが、豪華なお弁当を食べながら思い出も語り創立記念を祝いました。

成人

堀 涼太郎様
合田かおり様

神里龍宇羅様
岩野 杏理様



還暦・古希

還 暦

小川 弘之様
土井 薫様

遠藤久美子様

西村真千子様
今川 千晴様

小松原和博様

山本富士久様
小野 英子様

古 希

新免久仁子様



きらぼし★アート展

「障がいのある一人ひとりが内包する個性と表現力を発揮し、星のように輝いて欲しい」というテーマで開催された、第5回きらぼし★アート展に瀬戸内学園グループより3つの作品が展示されました。それぞれの感性で作られた、自由で個性あふれる作品たちが芸術の秋を彩り、来場された皆さんを魅了したと思います。



「よるあそび」
櫻 秀文様(つなぐ せとうち)



「星の木」
小川智之様(つなぐ せとうち)



「私の花」
三宅美智子様(つなぐ せとうち)



ミニ行事を楽しむ ご利用者



クリスマス



初詣



ハロウィン



節分



新年会



編集後記

感染症対策に配慮した上で、クリスマス会などの行事を開催してご利用者の笑顔をたくさん見ることができました。これからも、新型コロナウイルスの感染対策を十分行いながら、ご利用者の健康と安全を考えた支援を行っていききたいと思います。
(編集部一同)